

若手エンジニア、調達担当者必見

未来響創®

IEで拓くモノづくりとサービスの新たな価値

ものづくりを知ろう

部品加工の基礎からVA改善まで

～金属部品編～

株式会社藤田電機製作所 製品



精密切削 製品



精密金型プレス 製品



表面処理・めっき 製品

日 時

2025年 6月 5日 (木曜日) 10:00～17:00

(9:30 小田急線伊勢原駅集合、17:20 JR二宮駅 解散)

会 場

株式会社藤田電機製作所 (神奈川県中郡、伊勢原市)

定員
12名

講 師

MCIバリューコンサルティングサービス(株)

シニアコンサルタント

渡辺 清和 氏



◆ソニー(株)入社以来、ビデオカメラ、8mmビデオ、監視カメラの外装設計、駆動系メカ設計に従事。統括職としてパートナーとの新技術開発、新規パートナー発掘、コストダウン活動に力を入れる。調達部門に異動し、環境関連物質に対応する業務を推進。また、設計・調達担当者にも現場主義を理解してもらうため「サプライヤー見学会」「パーツテクノロジー展」「技術セミナー」などを企画・実施。中国赴任を経て、2014年にソニーを退職、現在は設計・購買分野のコンサルタントとして活躍中。

技術知識を学び、現場で理解！VA改善の実践に挑む

「切削やプレス加工」の知識は、本やインターネットで手軽に調べられる時代ですが、実際の現場を見たことはありますか？本講座では、メカ設計の豊富な経験を持つ講師が、金属部品加工の基礎を座学で解説するとともに、現場見学を通じて理解を深めます。座学と現場体験の相乗効果で、“即戦力の知識”を身に付けることを目指します。





「この部品ってどうやって作るの？」そんな疑問が自然と解消され、製造プロセスの全貌が想像できるようになります。見学先では、自動旋盤(エスコマチック)、NC旋盤、マシニングセンター加工、単発・順送プレス加工、表面処理(めっき)工程など、藤田電機製作所の担当者による詳細な解説を受けられます。また、プレス加工やめっきに関するVA事例を取り上げ、実践的なコストダウンの考え方も学びます。

関東近郊では見学機会が少なくなりつつある「めっき」や「アルマイト」などの表面処理工程も間近で観察できる、大変貴重な講座です。ものづくりの現場を知りたい設計/技術者や調達担当者に最適です！



株式会社藤田電機製作所 設備

プログラム ※ スケジュールは変更になる場合があります

10:00	(株)藤田電機製作所 伊勢原事業所 会社概要、加工部品のサンプル 紹介
 10:40	工場見学: 切削加工(NC,MC) 特殊旋盤加工(エスコマチック)他
11:40	移動(伊勢原事業所 → 本社・二宮事業所)、昼食
 13:00	座学: プレス加工 1) プレス加工と他加工品との比較 2) プレス加工とは 3) 金型構造とプレス機 4) プレス加工材料 5) 二次加工(めっき、アルマイト など)
 14:15	工場見学: プレス加工、順送金型 表面処理(ブラスト処理、バレル研磨、めっき、アルマイト等)
 16:00	座学: プレス、めっきのVA事例
16:45	質疑、応答

株式会社藤田電機製作所



本社・二宮事業所



伊勢原事業所

昭和4年の創業以来90年以上にわたり、電気計測器部品、光学機器部品、電子記録計(データロガー)の製造、精密加工部品等を手掛ける。設計から部品加工、組立までの一貫生産を行い、金型製作、プレス加工、切削加工、レーザー加工、表面処理、組立をすべて自社内で完結させる総合力を持つ。その高精度技術を活かした製品と周辺業務の開発で、国内外から高い評価を得ている。

藤田電機製作所 (fujita-denki.co.jp)

受講料

※ 1名様分/消費税込。昼食(弁当)を含みます

日本ならびに 他地区IE協会会員	日本生産性本部 賛助会員	一 般
39,600円	46,200円	52,800円

申込方法

- ① ホームページからお申込みください。
<https://www.j-ie.com/seminar>
- ② 申込受付け後、訪問先への参加可否の確認が取れ次第、参加証、請求書を郵送いたします。
開催日1週間前よりキャンセル料が発生しますので、代理の方をご派遣下さい。
※ 同業、競合の方につきましては、参加をお断りする場合がございます。



日本インダストリアル・エンジニアリング協会

〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12
TEL 03-3511-4062 FAX 03-3511-4069
E-mail jiie@j-ie.com <https://www.j-ie.com/>

担当 斉藤